



富田たく



日本共産党杉並区議団控室 電話：3312-2111(2319) FAX：3312-2610
ホームページ：http://www.tomitaku.jp
Eメール：info@tomitaku.jp ツイッター：@tomita_taku

認可保育園不足深刻！！一次選考漏れは1800名以上！！

認可不足問題で暴言続々！！

■田中良杉並区長
”「認可」との言葉が迷惑。それ以外を「認可外」と言って脱法ドラッグのように蔑む人たちがいる。”

(2月27日杉並区議会総務財政委員会にて)

■自民党議員
”「お願いします。私達の子育てをどうか手伝って下さい」と言うべき。それが人としてのマナー、エチケットだ。”

(2月21日自民党議員の個人ブログにて)

杉並区で認可保育不足に立ちあがった保護者達の報道が盛んになっています。ここ数年、認可保育園に入れない子ども達の人数が増加しています。区内の保護者達は認可保育不足が原因で過酷な保育園探し「保活」を強いられています。そういった保護者達の悲痛な状況知ってか知らずか区長や与党派からおかしな発言があり、物議を醸しています。

■杉並区長 「認可」との言葉が迷惑。

共産党杉並区議団は2月27日の総務財政委員会にて30億円の基金積立てについて、貯め込みではなく認可保育園の増設などの施策に税金を、と求めました。

それに対し区長は認可保育の抜本的拡充の意思を示さず逆に、「認可」という言葉が迷惑、それ以外が「認可外」としてまるで脱法ドラッグのように言う人たちがいるとして、認可保育を求める保護者の気持ちを逆なでする発言をしました。

■自民党議員 お願いしますと頭を下げる。

自民党のある議員は個人のブログで『一抹の忸怩なき待機親に一抹の疑義あり』と題し、認可保育を増やしてと区役所前に集まった保護者に対し、『「お願いします。私達の子育てをどうか手伝って下さい」、これが待機親に求められる人としてのマナー、エチケットというものではないだろうか。』と批判しました。

保護者の苦勞に身を寄せて！

この様な区長や与党派の姿勢は、不況の中で、家庭での育児よりも仕事を優先せざるを得ない保護者達の思いを踏みにじるものです。認可保育を求める保護者の立場に立ち、無駄な貯め込みではなく認可保育拡充に舵を切るべきです。

認可保育園不足は昨日今日始まったことではない！

■平成25年度4月入園希望者
一次申込み者・・・2968名
認可保育受入可能数・1135名
⇒認可保育選考漏れ・1833名

杉並区では、今年4月入園の認可保育申込者数は2,968名で、当初発表されていた認可保育受け入れ可能数1,135名より1,833名上回りました。申込者数は昨年に比べ408名増加しましたが、平成20年からこの5年間は右肩上がりです。

昨年も認可保育園の申込から外れた子どもたちが約1200名となっていました。こういった認可保育に対するニーズを真摯に受け取らず、区長は「多様な保育ニーズが有る」と言って、認可保育園の抜本的な増設に取り組んでできませんでした。

平成20年から翌年の平成21年には認可保育

への申込者数が400名以上も増えているのに、この5年間で認可保育園の定員は5,139名から5,413名と増分は274名です(下表参照)。

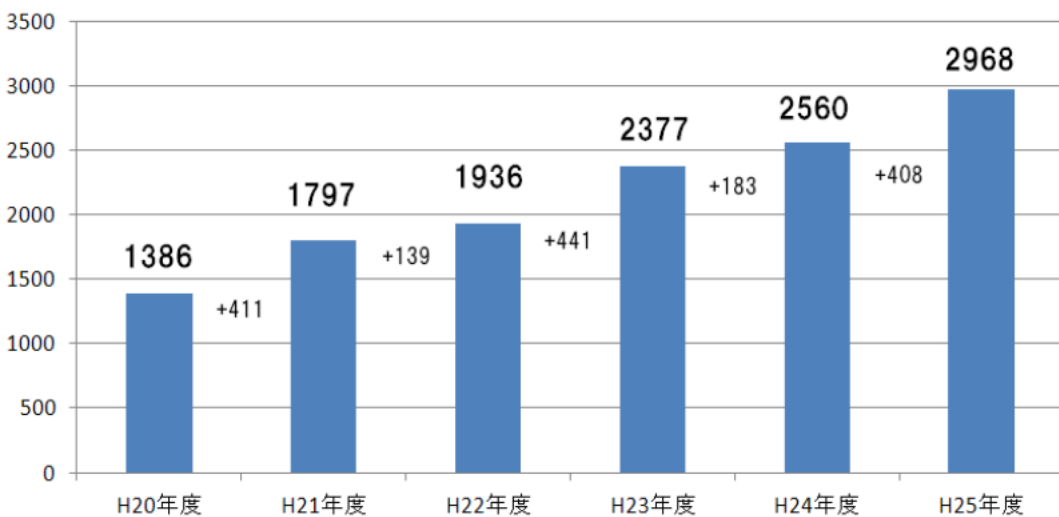
認可保育園への申込者数がこの5年間で1600名近く増えているにもかかわらず、定員増が300名以下というのは驚きの数字です。

保護者達の認可保育ニーズに目をそむけず、認可拡充に乗り出す事こそ必要な時ではないでしょうか。

■杉並区認可保育定員数の推移(公立と私立の合算)

年度	認可保育定数
平成20年	5 1 3 9名
平成21年	5 1 6 9名
平成22年	5 1 7 2名
平成23年	5 3 3 4名
平成24年	5 4 1 3名

杉並区の認可保育園の申込者数



日本共産党は各議会でも認可不足問題をとり上げ拡充を求めてきました。しかし、杉並区は認可保育園を殆ど増やさずに「育児に良い街」と宣伝してきました。その事が、逆に保護者達に大きな苦勞を押し付けていることを、杉並区は反省すべきです。

日本共産党発行



日刊●月3,400円
日曜版●月800円

認可保育園増設で
待機児解消を！！

【ご購入の連絡先】
 ◇日本共産党 杉並地区委員会
 TEL：3314-5551
 FAX：3318-1492

放射線量測定します！

ご自宅の周りや公園など放射線の気になる場所はありませんか？
 ご希望がありましたら、
 私たちの測定器で測定します。
 お気軽にご連絡を！
 メール：info@tomitafaku.jp